

令和 2 年度 各部会の開催状況

部会名	開催状況	主な議題
モビリティマネジメント 推進部会	第 15 回部会 (R2.8.28)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会長及び親協議会市民委員推薦について ・ 令和元年度の活動の振り返りについて ・ 令和 2 年度の取組について (鉄道駅におけるバス乗換案内調査、バス停留所における営業案内調査、オンライン会議を活用したシンポジウムの検討等)
	ワーキング (R2.11.17)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 2 年度の取組について (バス停掲示営業案内における QR コードの活用、学校出前授業におけるビデオ作成、鉄道駅におけるバス乗換案内充実化、コロナ禍の情報提供、会議形式)
地域交通部会	第 14 回部会 (R2.10.16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の交通・移動支援パンフレット完成報告 ・ 委員からの情報提供 ・ 地域交通部会主催 講演会
バス交通部会	※第 10 回部会について、R3.1～2 月頃の開催を予定	
鉄道部会	第 13 回部会 (R2.11.19)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道局 令和 3 年度 予算概算要求概要について (講演：国交省関東運輸局鉄道部計画課) ・ 令和 2 年度の各社取組について ・ 横浜市福祉のまちづくり条例 施設整備マニュアルの改正について ・ 市民等からの要望について

令和2年度 モビリティマネジメント出前授業の報告

■ 出前講座概要

都市交通課では、過度にマイカーに頼る生活から、公共交通などを適度に利用する生活への転換を促す「モビリティマネジメント」の取組の一環として、電車、バス、クルマ、自転車などのいろいろな乗り物を、目的や状況に応じてかしく使い分ける視点を学ぶことをねらいとする3種類の出前講座を、平成24年度から実施しています。

プログラム	所要時間	内容
環境教育 ～生活を見直す機会をつくる～	60分～ 105分	目的地への移動手段を、「環境」、「時間」、「経済性」など様々な要因の中から最適なものを自ら考え、生活を見直す機会をつくれます。 グループワークと個人ワークにより、「人の意見を聞く力」や「自ら考える力」を育てます。
福祉教育 ～乗り物のバリアフリーを体験する～	75分～ 125分	ノンステップバスや UD（ユニバーサルデザイン）タクシーが学校へ出張し、実際の車両を使って、車いす使用者や視覚障害者、高齢者の乗降や介助を疑似体験します。また、バスのニーリング（乗降しやすいように車高を下げる機能）の見学や、バス・タクシーの運転手から乗り方や乗車マナーを学びます。
キャリア教育 ～自らの選択と社会への影響を学ぶ～	30分～ 45分	まちづくりや交通分野の従事者から話を聞き、児童が働くことの意義を考え、生き方について学習する機会とします。

■ 令和2年度実績

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ、今年度は4校で実施しました。

No.	実施日	学校名	区	学年	参加人数	内容	協力
1	8/25	六つ川小学校	南	4	66	環境	—
2	10/28	港南台第一小学校	港南	4	92	福祉	横浜市交通局
3	11/25	美しが丘東小学校	青葉	6	94	キャリア	横浜市交通局
4	12/15	旭小学校	鶴見	4	138	福祉	神奈川運輸支局 東宝タクシー(株)

※ 旭小学校の参加人数については令和2年12月15日時点での予定人数です。

■ 実施校数の推移

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
実施校数	1	3	3	4	9	9	8	8	4
累計	1	4	7	11	20	29	37	45	49